

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム －慢性の痛みに関する領域－

<オンライン合同報告会>

山口大学・大阪大学・滋賀医科大学・愛知医科大学・東京慈恵会医科大学
「慢性の痛みに関する教育プログラムの構築」

三重大学・鈴鹿医療科学大学「地域総活躍社会のための慢性疼痛医療者育成」
名古屋市立大学「慢性疼痛患者の生きる力を支える人材育成」

日時

2021年1月23日(土) 16:00~18:30

Zoomオンライン会議システム

司会：山口大学大学院医学系研究科整形外科学 講師 鈴木 秀典

1. 慢性の痛みに関する教育プログラムの構築 各大学での取り組み

- 1) 「慢性の痛みに関する卒前、卒後教育の取り組み」
滋賀医科大学ペインクリニック 教授 福井 聖
- 2) 「歯学教育での取り組み」
大阪大学大学院歯学研究科口腔分化発育情報学講座 教授 脇坂 聡
- 3) 「臨床講義とクリニカルクラークシップの取り組み」
愛知医科大学 学際的痛みセンター 教授 牛田 享宏
- 4) 「慢性の痛みに関する教育プログラムの現況」
山口労災病院 院長 田口 敏彦

(追加発言・質疑応答)

2. 地域総活躍社会のための慢性疼痛医療者育成事業について

鈴鹿医療科学大学学長 豊田 長康

三重大学大学院 医学系研究科 麻酔集中治療学 教授 丸山 一男

(追加発言・質疑応答)

3. 慢性疼痛患者の生きる力を支える人材育成

～受講者の立場から：集学的治療における心理療法の実践について～

名古屋市立大学大学院 医学研究科 精神・認知・行動医学

名古屋市立大学病院 いたみセンター 臨床心理士 酒井 美枝

(追加発言・質疑応答)

4. 事業の振り返りと総括

奈良学園大学保健医療学部 教授 柴田 政彦

(追加発言・質疑応答)

5. 閉会のあいさつ

山口労災病院 院長 田口 敏彦

参加をご希望の方は、**氏名・所属・職種・メールアドレス**
を下記までご連絡ください。【申込期限：2021年1月20日(水)】

お問合せ先：山口大学医学部学務課 河崎

E-mail：itami@yamaguchi-u.ac.jp

Zoom参加 推奨環境

通信回線

- ・実測 1.5Mbps 以上のインターネット接続回線
(有線・無線・モバイル)

パソコン (Windows)

- ・ハードウェア要件
 - CPU : デュアルコア 2Ghz 以上 (i3/i5/i7 相当)
 - メモリ : 4 GB 以上
 - 周辺機器 : マイク・スピーカー・
Web カメラ (内蔵または外付け)
※ヘッドセット、マイク付きイヤホンでも可
- ・ソフトウェア要件
 - OS : Windows10、Windows8.1
 - ブラウザ : 日本語 Internet Explorer 11、
Microsoft Edge、Google Chrome

スマートフォン・タブレット

- ・iPhone/iOS : OS 13.0 以降 (日本語 safari)
- ・iPad : iPadOS13 以降 (日本語 safari)
- ・Android : 7.0 以降 (Chrome)